

皆さん、こんにちは

僕の名前はスコールクリスティアンです。

イランカラプテ、

これはアイヌ語でこんにちはという意味(いみ)です。そう僕はまさに北海道の先住(せんじゅう)民族アイヌと、彼らのムックリという楽器についてお話します。

ノルウェー北部に先住民族サーミが住んでいるように、日本北部でも昔(むかし)からアイヌ民族という人々が生活(せいかつ)してきました。現在、アイヌ民族の人数はどんどん少(すく)なくなっていて、彼らが用(もち)いるアイヌ語も絶滅(ぜつめつ)の危機(きき)に瀕(ひん)しています。アイヌ語は音だけで用(もち)いられてきた言語(げんご)ですが、神や自然(しぜん)にまつわる様々(さまざま)な民謡(みんよう)が歌い継(つ)がれてきました。また、ムックリはアイヌ民族に伝わる楽器で、口の中から響かせる特徴的(とくちようてき)な優(やさ)しい音を出す、口琴楽器の一種(いっしゅ)です。口の形(かたち)を変えたり、息を使(つか)ったりして口琴の音色を変えます。ムックリは日常の中で多く使われてきました。

ノルウェーにも伝統的(でんとうてき)な口琴がありますが、アイヌのムックリと比べると、たくさんの違いがあります。一つ目は鉄で出来たノルウェーの口琴と違ってムックリは竹製です。二つ目は音を出す方法で、口琴は、この部分を直接(ちよくせつ)弾(はじ)いて空気を振動(しんどう)させますが、ムックリは竹の端(はし)に取りつけた糸を引っ張って音を鳴(な)らします。そうこれが口琴です。ぜひ聞いてください、。doing doing♪

不思議(ふしぎ)な音ですね。

どちらの口琴楽器も、自然をイメージさせる音色で、僕は、この音に夢中です。

ノルウェーと日本は遠く離れていますが、似(に)たような特徴(とくちょう)をもつ先住民族が同じように生活しています。国の大きさもほとんど同じくらいで、なんといっても、ノルウェー人も日本人もサーモンが大好きです。ノルウェーと日本は地球のちょうど反対にあるはずなのに、思いがけず、よく似ていて、さらに私たちは日本語を勉強しているってことは、とても素敵なことだと思います。

そういう話さ。

ありがとうございました。